

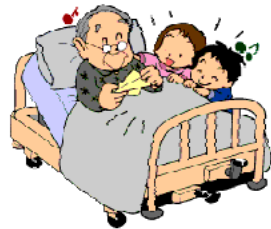
安心して暮らせる介護・福祉基盤の整備

予算額 8,134,117千円
長寿社会室 224-3327
社会福祉室 224-2256

高齢化の進展に伴い、要介護高齢者の増加が見込まれる中、高齢者が安心して暮らせる介護・福祉基盤の整備を進めていく必要があります。このため、介護人材確保対策を進めるとともに、特別養護老人ホーム等の整備を支援します。また、増加が予想される認知症に対しては、予防から医療・介護、見守り相談と総合的な対策を進めます。

介護サービス基盤の整備

県は広域型特別養護老人ホーム、市町は地域密着型特別養護老人ホーム等の整備を推進し、あわせて特別養護老人ホームの入所待機者の解消に努めます。



① 介護サービス基盤整備補助金

予算額 1,847,710 千円

広域型の特別養護老人ホーム490床、老人保健施設100床、養護老人ホーム50床の整備について助成を行います。

② (一部新) 介護基盤緊急整備等特別対策事業

予算額 3,109,074 千円

介護基盤緊急整備等臨時特例基金を活用して、地域密着型施設の新規整備に対する助成や既存施設へのスプリンクラー設置の促進等に取り組みます。

③ 施設開設準備経費助成等特別対策事業

予算額 791,011 千円

広域型及び地域密着型の施設の開設準備等に要した経費について助成を行います。

介護・福祉人材の安定的な確保

介護・福祉人材の安定的な確保に向けて、新たな人材の確保に取り組むとともに、現在働いている職員の定着を支援します。

④ 福祉人材センター運営事業

予算額 47,746 千円

ニーズや適性に応じた求人・求職者のマッチング支援を行うほか、福祉職場説明会や、優秀な人材を確保するためのマッチングモデル事業等を実施します。

⑤ 進路選択学生等支援事業

予算額 33,996 千円

中学、高校の生徒に対して、将来的な介護・福祉への進路選択にかかる相談・助言等を行うとともに、介護職場を体験する機会を提供します。

⑥ 介護職員処遇改善交付金事業

予算額 2,255,331 千円

介護と他の業種との賃金格差を是正し、介護が雇用の場として更に成長していけるよう、介護職員の処遇改善に取り組む事業者に対して、交付金を支給します。

認知症対策の推進

⑦ (一部新) 認知症対策研修・支援事業

予算額 49,249 千円

認知症の専門医療等を実施する「認知症疾患医療センター」を引き続き指定するとともに、介護、医療の連携強化や「認知症サポーター」の養成など、地域における支援体制の構築を推進します。

また、新たに認知症地域支援推進員を配置し地域の実情に応じた認知症地域支援体制を構築するための事業を実施します。